

# 平成28年度 仙南地域農地集積研修会

～ この農地を次世代につなぐために～

と き :平成29年 1月17日(火)


と ころ :大河原合同庁舎4階大会議室

- 開催趣旨 近年、農業をめぐる情勢は、TPPや米価の低迷等により農業者の生産意欲の減退傾向が現れる厳しい状況になっています。これらの問題の対策として、農業経営の規模拡大、生産コストの低減を進める上で、合理的な農地の利用を考えなければなりません。また、農業農村活性化計画（促進計画）に掲げている農地流動化目標達成のため、関係機関・団体が関連情報を共有し、共通の目標の下に事業推進することが不可欠であります。

このため、大河原管内の基盤整備事業実施地区の推進役員及び担い手並びに農地集積を担当する市町、土地改良区等の職員を対象とし、地域農業の活性化に向け、換地集積の一体的推進や地域づくりにおいて先進的な取り組みを行っている地域について研修を行い事業推進の円滑化を図る。

- 主催 宮城県大河原地方振興事務所  
●参集者 経営体育成基盤整備事業（担い手育成）実施地区担い手及び集積推進委員  
管内関係市町村担当職員及び土地改良区職員等

## プログラム

- 13:30 開 会  
挨拶  
宮城県大河原地方振興事務所 農業農村整備部長 小高静峰
- 13:40 事例報告①  
「ほ場整備を契機とした農地集積について」  
講 師 東松島市産業部農林水産課 主事 勝又俊博 氏
- 14:30 事例報告②  
「持続可能な農村経営を目指して！」  
講 師 農事組合法人KAMIX 代表理事組合長 近田利樹 氏
- 15:20 休 憩 
- 15:30 情報提供  
①農地中間管理事業と農地整備事業の連携推進について  
宮城県農林水産部農村整備課 技術主査 遊佐隆洋  
②管内の農地中間管理事業の動向について  
宮城県大河原地方振興事務所 農業振興部調整指導班 主任主査 今関美菜子
- 16:00 閉 会